

だいさん

山北第三地区
福祉協議会
広報部



会長就任の挨拶

第三地区福祉協議会 会長 室田敬造

山北第三地区の皆様には平素から福祉協議会の活動にご理解とご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

私は、本年四月の委員総会において会長に選任されました。地自治会の室田敬造と申します。今年一年間、会員の皆様のご協力を仰ぎながら務めさせていただきますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

現在、新型コロナウイルス感染症の五類への移行に伴い少しずつではありますがコロナ禍前の平穏を取り戻しつつあるように感じておりますが、まだ危惧する状態が続いております。

福祉協議会の各部会の活動において、制約を受けながらも途切れることなく推進してまいりましたが、今年度はその制約を解除することで各部会の活動も活発化して行きます。

各部会の「ふれあい」「環境」「助け合い」「広報」の役

員・委員は、皆様をお迎えするために楽しい企画を考えております。ご案内をさせていただきますのでどうぞお気軽にご参加下さい。

山北町は、人口減少・少子高齢化という切実な課題があります。

この課題に対し、地域の中で「自助・公助・共助」の志をもつて活動をしている福祉協議会という組織が、課題解決の一助になればとの思いで今後も活動していきたいと考えております。

私たち福祉協議会は、行政とともに地域を活性化させるために、自治会、老人会、ボランティア団体、NPO法人等の関係団体とのつながりを大切に協力していく所存です。

福祉協議会の更なる発展のために役員一同、引き続き活動を充実させてまいりますので、地域の皆様より一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。



退任の挨拶

第三地区福祉協議会 前会長 瀬戸顯弘

早いもので昨年四月に会長職を仰せつかってもう一年が過ぎました。自分自身の体の状況を考えると無事務まるか心配でしたが、皆様のお力添えや励ましをいただきなんとか務めることが出来ました。皆様に厚くお礼申し上げます。

今年度こそコロナ禍後の活動を本格的にしていこうと各部会張り切ってスタートしましたが、コロナ禍はなかなか終息に向かつてくれませんでした。

七月に予定した委員、役員の研修視察は受け入れ先の都合で断念せざるを得ませんでした。

十月開催のふれあい部会の「ふれあいおたのしみ会」も、会場の制約やコロナ禍の感染状況が落ち着かず開催を中止としました。

コロナ禍以来四年間も「おたのしみ会」を中止していますので、地域の皆様の新睦を深める機会として、是非開催していきたいです。

こうしたなか、各部会は開催に向けていろいろアイデアを出し活動をしていただきました。ふれあい部会の「親睦パークゴルフ大会」は四十名の参加を得て、パークゴルフ場までのウォーキングとパークゴルフ大会

を開催。参加者には大いに楽しんでいただきました。

環境部会は「駅南口・鉄道公園の植栽活動」として春と秋の年二回、季節の花を植栽し、駅を通る人や鉄道公園を訪れた人にも一時的安らぎを与えられたのではないのでしょうか。

助け合い部会の「ひとり暮らし高齢者訪問活動」もひとり暮らし高齢者の健康を確認しながら、一人ひとりのコミュニケーションを大切に今年度も充実した活動を実践することができました。

広報部会は広報誌「だいさん」七十三号を発行することができました。

コロナ禍の中でも各部会の役員、委員の皆様のご協力のおかげで、いろいろな活動ができたことに改めて感謝申し上げます。

少子化高齢化が進み、ますます地域の皆様との支え合いが不可欠です。第三地区福祉協議会が中心となって活動をしていくためにも、地域の皆様のますますのご協力をお願いいたします。一年間福祉協議会の活動にたくさんの方々にお世話になり、またご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

ふれあい部会の活動について

ふれあい部会長 夏苺恵敏

第三地区の皆様には、いつも私達の活動にご理解ご協力をいただき誠にありがとうございます。ふれあい部会の年間行事として十月に、ふれあいお楽しみ会を、十一月にウォーキング&パークゴルフを計画いたしました。十月のふれあいお楽しみ会は新型コロナウイルス感染拡大防止のため残念ながら開催する事が出来ませんでした。十一月は予定通り三十五名が参加してパークゴルフ大会を開催いたしました。朝健康福祉センターに集合し第三ブロック旗を先頭にパークゴルフ場まで徒歩で移動しました。当日は天候に恵まれ青空の下、選手達ははまゆりコースとやまぶきコースを回り思う存分パークゴルフを楽しんでいました。全体を通して適度な良い運動になったと思います。これからも部活動を通じて、ふれあいの輪が広がっていけば何よりでございます。



春秋の環境美化運動を行って

環境部会長 関 隆

山北町は福祉協議会 環境部会で毎年「花いっぱい運動」をしています。鉄道公園、山北駅南口の花壇に花苗が整列よく赤白黄の色とりどりに植えられて、見て頂いた方が心やかな明るい楽しい気持ちを持たれた事と思います。花壇に花苗を植栽する一週間前に準備作業が一番必要で大変です。環境部会では福祉協議会の役員及び委員並びに町担当職員の参加を含めて春二十二名、秋二十三名の方にご協力を賜りながら剪定、刈込、除草、中耕、施肥作業と怪我をし

ない様に注意喚起して頂きながら九時〜十一時、およそ二時間の作業工程を熱中症、虫よけ対策をしながら、丸特ゴミ袋四十袋は軽トラックいっぱいになるほどゴミが集まりました。これで植栽準備は完了です。植栽する花苗は物価上昇があり、役場担当者に花いっぱい運動助成金の増額を事前に申請してスキ間なく植付ける事が出来上がりました。尽力して頂いた皆さま方のお陰で綺麗な花壇が完成しました事感謝いたします。ありがとうございます。



令和五年十月二十八日 秋の環境美化運動の作業メンバーと、鉄道公園前、駅南口付近の植栽後のスナップ



うららかな日差しとパークゴルフ

お楽しみ部会 津田 将美

集合場所まで吹いていた風も、パークゴルフ場に到着した頃には止み、うららかな日差しに包まれた気持ちの良い日となりました。会話をしながらの道中で、参加者のみなさんの体や心もほぐれ、ポカポカとあたたかい雰囲気の中でのスタートを切る事ができました。

私にとっては、今は成人している子どもたちとプレイして以来、約二十年ぶりのパークゴルフです。あまり自信はありませんでしたが、賞品が出るということで、ひそかに上位を狙っていました。

でも、欲を出すすだめですね。力を入れすぎるとボールは軽くオーバーします。加減しすぎると、まったく距離が出ません。パークゴルフって、奥が深い。周りのみなさんは、とても上手な方が多く、日ごろから運動されているのがよくわかります。力の加減ができない自分を反省しながらも、たまたまいい具合に打てた時は、本当にうれしくなります。

「いや、パークゴルフって楽しいなあ...」
というのが、偽らざる心境です。私の成績は秘密ですが、パークゴルフの出来はともかく、多くの方と楽しい時間を共有できたことは確かです。最後の成績

発表も和気あいあいとした雰囲気の中で進行していききました。ポカポカとあたたかい陽気の中、帰り道も会話を楽しみながら福祉センターまで向かいました。笑顔のあふれるいい日になりました。

令和六年度も、多くのみなさんの参加をお待ちしています。民生児童委員等の方々には大変お世話になりました。今回、福祉協議会の活動は初めての経験で、少しずつ工夫しながら、自治会長、民生児童委員の方々が円滑に訪問が出来る様に推進しました。この機会にひとり暮らしの高齢者の方々と交流が出来たのは、とても有意義だったと思います。ここでの経験を次の機会に活かせればと思います。ありがとうございます。



助け合い部会の活動を振り返って

助け合い部会長 川崎 昇

令和五年度の助け合い部会を担当しました部会長の川崎です。一年間、ご協力頂きありがとうございました。ひとり暮らし高齢者訪問を年三回開催し、一年目は役員として、二年目は部長として、前部会長、自治会長、

広報部会の活動を振り返って

広報部会長 鳥海 伸吉

令和三年三月に広報第七十二号を発行して以降、コロナ感染に伴う事業の縮小で、第三地区福祉協議会においても、ふれあいお楽しみ会の中止や、総会の書面決議等で実質的な活動が制限され、これに伴って広報の発行も延期を余儀なくされました。広報部会として会議を開催して、何とか発行をと考えて令和四年度の民生児童委員の一斉改選で、退任された方と新たに選任された方に原稿をお願いし、併せて新旧の会長挨拶を加えて、広報第七十三号を令和五年五月に発行する事が出来ました。令和五年五月以降は、徐々に活動も再開され、令和六年度は予定されている全ての行事が実施される事になると思われまます。次期広報部の皆様には、是非充実した紙面の広報の発行をお願いしまして、令和五年度の広報部の活動報告といたします。